

## （公財）神戸大学六甲台後援会だより

（56）

### 創設60年の歴史を綴る小冊子発刊

当財団は昨年創設60周年を迎えました。この間、凌霜会会員の皆様のご支援を得て、母校社会科学系部局の先生方や在学生の皆さんに幅広い助成事業を展開して参りました。

一方で、母校を巡る環境は大きく変化し、その代表例としては、国立大学の法人化に伴う国からの運営費交付金の削減や高等教育に対する支援制度が成果重視へとシフトしたことなどがあります。このような環境変化を背景として、当財団に対する社会科学系部局の期待は益々高まっています。

そのようななかで迎えた財団創設60周年事業はどうあるべきか、理事会等の議論を経て得た結論が、表題の「創設60年の歴史を綴る小冊子発刊」であります。

以下、小冊子「卷頭言」—神戸大学六甲台後援会だより抜粋発刊に当つて—及び「目次」をお届けし、凌霜会会員の皆様に財団活動へのご理解を深めていただくと同時に、変わらぬご支援を宜しくお願い申し上げます。

### 1. 卷頭言

戦後の学制改革によつてスタートした新制神戸大学への国か



らの予算配分は乏しく、本財団の設立前には、六甲台3学部合併せても1年に1人の在外研究の割り当てが有るか無いかの状況にありました。

新制神戸大学の学術研究の中核を担う六甲台3学部のこのような環境に危機感を抱いた当時の諸先輩が、社会科学系先生方の海外での調査・研究機会を応援することを主たる目的として、昭和32年に当時の文部省の認可を得て「財団法人神戸大学六甲台後援会」を立ち上げ、併せて、当時の大蔵省から「特定公益増進法人」としての認定を得て、母校社会科学系学部の支援に向けた具体的活動を開始して今年で60年を迎えます。

この間、我が国の高度経済成長とバブルの崩壊、ブラックマングレイ、アジア通貨危機とリーマンショックといった世界的な金融危機に加えて、国立大学の法人化等々、財団運営を巡る環境変化は目まぐるしいものがありました。多くの凌霜会会員のご厚意に支えられ、時代の変遷に合わせてその活動内容も多様化し、今では六甲台5部局の先生方のみならず在学生の皆さんにとってもなくてはならない貴重な存在となっています。

平成20年には、当財団の法律上の位置づけや活動内容に大きな影響を与える公益法人制度改革関連3法が施行されるという歴史的な環境変化もありましたが、周到に諸準備を進め、移行期間内に兵庫県公益法人等認定委員会から「公益財団法人」としての認定を受け、平成23年4月1日、「公益財団法人神戸大学六甲台後援会」の登記完了をもつて現在の姿に衣替えしたところであります。

その後も一休みすることなく、ご芳志をお寄せいただく皆様

方の税務申告上の選択肢を広げるべく、諸条件クリアーに向けて関係者一丸となつて環境を整備し、平成25年8月、兵庫県知事より、租税特別措置法施行令第26条の2第1項に規定する要件を満たしていることを証明する「税額控除に係る証明書」を受領、支援態勢の一層の充実を果たして参りました。

財団記念事業としては、今から10年前の創立50周年に当たり、在学生を対象とした「社会科学系特別奨励賞（通称「凌霜賞」）」を創設し、社会科学系在学生を励ます行事として評価され、今日に至っています。

この度、60周年を迎えるに当つて理事会等の議論を経て具体化されたのが、お手元にお届けする「六甲台後援会の歴史と活動内容」を綴る小冊子であります。

現在、六甲台後援会では、60年の長きに亘つて諸先輩方の母校に対する熱き想いと共に引き継がれてきた財団資産の運用益と凌霜会会員皆様のご芳志に支えられ、社会科学系5部局の先生方や在学生の皆さんに年間約5千万円の助成を行い、社会科学院部局にとつては極めて貴重な存在となつていますが、片や、その存在意義やこれまでの財団の活動歴が必ずしも広く凌霜会関係者に周知徹底されていないのではないかとのご意見・危機感を耳にします。

これまでの歴史的経過や活動内容を周知するツールとしては、平成17年に会誌「凌霜」への掲載でスタートし、昨年10月号で54回を迎えた「（公財）六甲台後援会だより」がありますが、経年によるこの貴重な記録の散逸を防ぎ併せて末永く凌霜会会員の皆様のご記憶に留める機会とすべく、初版から最新版までの

骨子を小冊子に纏め、当財団の認知度の更なる向上と活力維持の一助にしたいと考えた次第です。

この「六甲台後援会だより」の執筆は、初回以来今まで、母校学長、凌霜会・六甲台後援会理事長をお務めになられ、その実情に精通されておられます現新野凌霜会相談役、六甲台後援会特別顧問に永年に亘りお願ひして参りました。

また、この13年・54回に亘る膨大な記録を、今回、系統立て小冊子に纏めていただいたのは、当財団広報担当の井上常務理事、神戸大学理事・副学長、法学研究科教授であります。

ここに紙面をお借りしてご披露させていただくと同時に、ご両者に改めて厚く御礼申し上げます。

子曰く『学びて思わざれば則ちくらし』

『思いて学ばざれば則ちあやうし』

この貴重な記録が、末永く母校並びに凌霜会ご関係者の、「歴史に学び、未来を展望する」活動指針の一助となることを願い、発刊に当つてのご挨拶とさせていただきます。

2018年12月吉日

（公財）神戸大学六甲台後援会  
理事長 高崎 正弘

## 2. 目次

- ①これからの中大と凌霜会と六甲台後援会
- ②（公財）六甲台後援会—その生い立ちと現状
- ③（公財）六甲台後援会—その事業活動の概要
- ④先輩達の熱い心

—ロイ・スミス先生とスミス館—

—中山正實画伯—

—神戸高等商業学校初代校長 水島鍊也先生—

—神戸大学第二代学長 古林喜楽先生—

—出光佐三さんと六甲台講堂—

⑤（公財）六甲台後援会へのご協力

⑥トピックス

⑦編集後記

今回も皆様のご寄附誠にありがとうございます

前号で報告させていただいた後も、本号締切日（2月15日現在）までに左記のとおり多くの皆様から貴重なご寄附をいただきましたのでご報告させていただきます。

金額別に、小嶋泰次郎様（昭43経営）2千円、塩見隆一様（昭29経営）4千円、吉田道俊様（昭48経済）、松原永長様（平5法）各5千円、笠川忠士様（昭42経営）、中埜晶夫様（昭51経済）、辻 雄史様（昭34法）、多田 美様（平27法）、太田義人様（昭51経営）、阪田慎之介様（昭38経営）各1万円、稻垣雅彦様（昭40経営）、飯田 実様（昭53法）、金子祝久様（昭38経営）各2万円、東田正夫様（昭44経営）、水島 昇様（昭51法）、戸田 宏様（昭38経済）、渡会武嗣様（昭30経営）、鶴 浩一様（昭32経済）、森安陸夫様（昭31経済）各5万円、井村達男様（昭37経営）7万円、宮野 淳様（昭42経営）、末廣雅彦様（昭36経済）、稻垣 滋様（昭45経済）、佐藤禎雄様（昭31法）各10万円、栗 花 明様（昭58経済）20万円、加護野忠男様（昭47経営修）300万円をご寄附いただきました。厚く御礼申し上げます。

お陰様で、本号で新たにご報告できる寄附金額は410万6千円になりました。平成30年度累計は1,537万3,693円です。今後ともどうぞよろしくご協力のほどお願い申し上げます。

なお、前号で凌霜43年会の皆様からご寄附をいただいたことはご報告いたしましたが、今号ではお名前を学部別にご報告させていただきます。

（法学部卒）間林 騞様、菅 健様、魚崎亮一様、長 寛孝様、北 精一様、近藤隆志様、森川 寛様、高木 一様、伊藤俊一様、武田直彦様、中島克彦様、吉田 修様、佐々木武郎様、竹内克広様、中野晴信様、吉田 茂様、森原隆繁様、各5千円、勝田正純様8千円、神内邦隆様、山口義信様、松本信弘様、各1万円、徳田栄造様1万3千円、西村峯裕様1万5千円。

（経済学部卒）足立正樹様、坂口正志様、今村文繁様、佐々木 匡弘様、中嶋義昭様、中山弘海様、藤本吉郎様、池口義彦様、勝木新一様、吉井皓一様、六角昭男様、有馬崇司様、花谷武和様、堀 二郎様、吉井皓一様、白井壽一様、棚橋健一様、雜賀恭一様、勝木新一様、真榮邦夫様、後藤嘉徳様、荒井克彦様、齋藤洪機様、花田勝彦様、横田廣和様、中井修文様、福田義尚様、吉田信彦様、草野 正裕様、鍋田光彦様、松浦 昭様、米林忠昭様、奥沢正勝様、小山昌孝様、柴田伸一様、濱田豊機様、各5千円、小野寺正巳様7千円、竹本友彦様、河部 剛様、安藤幸雄様、川口 稔様、佐藤修介様、各8千円、湯浅道博様、和田 博様、丸山孝雄様、西矢輝比古様、片山慎昭様、長瀬 一様、橋本史智様、杉山保

夫様、河崎安洋様、山崎正俊様、阿野正敏様、井上 誠様、大西宏尚様、杉上良一様、田島善光様、福島幹雄様、山本誠治様、各1万円、岡田信吾様1万3千円、田中征五様5万円。

(経営学部卒) 阿部太聞様、秋山晋一様、加古一夫様、平田嘉彦様、三木正弘様、吉田栄作様、石原公榮様、伊東清恵様、稻本祐二様、栗田功二郎様、板倉信行様、風早正幸様、千原 晃様、中村哲也様、奥間敏正様、石橋靖彦様、中馬修一様、秦正光様、伊藤雄二様、岩永 滋様、岡田芳明様、城戸 勝様、小仁昌敏様、萩原敏郎様、森田寛子様、野崎順次様、大槻正人様、岡本義昭様、武川雄二様、細谷昌利様、三宅正太郎様、長谷川俊也様、森崎重元様、各5千円、武田寛治様、寺本矩康様、長束正義様、柳生秀人様、各8千円、中村誠彦様、岩崎勝至様、竹内俊隆様、野田寿史様、林 敏之様、原田典政様、川上正之様、古林 清様、三島 弘様、松田 武様、各1万円、榎原茂樹様1万3千円、西川 勉様1万7千円、田邊弘幸様2万円、山岸康三様3万円、室賀 隆様10万円、凌霜43年会(代表・三宅正太郎様)様42万7,967円、合計153万967円です。誠にありがとうございました。

毎回お願ひして います寄附金の送り先は左記のとおりです。

○銀行送金の場合 (銀行からの連絡が遅く、領収書送付が遅れないようになりますため、お葉書でも電話・FAXでも結構ですが、送金のことについて事務局にご一報ください)

銀行名 三井住友銀行六甲支店  
口座番号 普通預金 4069496

口座名義 公益財団法人神戸大学六甲台後援会  
◎郵便振替の場合 (通信欄に卒業年次と出身学部を記入ください)  
口座番号 00980-9-116772  
口座名義 公益財団法人神戸大学六甲台後援会

〒657-0068

神戸市灘区篠原北町4-11-5

公益財団法人神戸大学六甲台後援会事務局  
電話・FAX(078)861-3013  
E-mail: rokkodaifund@kobe-u.com

